

福祉だより

ホームページ



No. 177

TOPICS

- P1 ● 赤い羽根共同募金
 - 社会福祉大会、正規職員募集
- P2 ● 福祉バサー
 - 金婚式
- P3 ● お知らせ・生活支援員募集
 - 生活習慣病予防食
- P4 ● 「支え合い地域づくり」NEWS
 - おたより紹介
- P5 ● 地区社協だより
- P6 ● ボランティアセンター
 - 寄付のお礼

発行

社会福祉法人
東金市社会福祉協議会
〒283-0005東金市田間3丁目9番地1
(ふれあいセンター2階)
☎ 0475-52-5198
☎ 0475-52-8227
E-mail togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp
URL http://www.togane-shakyo.jp/


社協(社会福祉協議会)は、民間組織としての「自主性」と、広く住民の皆様や社会福祉関係者に支えられた「公共性」という2つの側面をもって活動しています。

じぶんの町を良くするしくみ 赤い羽根共同募金は「支える人を支える募金」です


あなたの町の困りごとの解決のために、奮闘している人たちがいます。誰かのために真剣に向き合っている人たちがいます。

あなたからお預かりした募金は、そんな彼らの活動をはじめとした地域をよりよくする取り組みに使われています。赤い羽根共同募金は、そうした「支える人を支える募金」です。

誰かの困りごとを自分ごと。あなたの気持ちを社会の支えに変える。10月1日から始まる赤い羽根共同募金に皆様の温かいご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。



赤い羽根共同募金にはこんな特徴があります



- 募金は皆さまの身近な困りごとに使われます。
- 寄付した町の高齢者、障がい者、子どもへの支援等、地域の福祉活動に使われるほか、災害支援にも役立てられます。



東金市へ 70%


※一部の紹介

ふれあい移動サービス (社会福祉協議会)

- ・高齢や障がいなどのために単独で公共交通機関を使って移動できない方の外出をサポート。



東金市では...





びわびよ (千葉県共同募金マスコットキャラクター)

集まった募金は、わたしたちの **町(市内)へ約70%** 広域的な活動 **(県内)へ約30%** が困りごとの解決や地域福祉のために助成されます。

令和6年度に集まった募金は...

おもちゃの図書館 (おもちゃの図書館「とんとん」)

- ・障がいのある子どもたちを中心に、遊び場や居場所を提供して地域の人とのコミュニケーションを育てています。

県内へ 30%

※一部の紹介

- 保育所への衛生備品配備
- 障がい者支援施設に介護用備品配備など

ふれあい広場 (地区社会福祉協議会)

- ・地域の子どもや高齢者など異なる世代や、様々な住民が参加し、つながることのできる交流事業を開催しています。



第26回東金市社会福祉大会を開催します!

関係者が一堂に会し、本市の社会福祉の向上に一層の努力を誓うとともに、社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰し、感謝の意を表します。

記念講演では、映画監督 信友直子氏が、母からの言葉「ほけますから、よろしくお願ひします」を語ります。今は身近になった認知症。その他身の回りには困り事もあります。「他人ごとではなく自分ごと」として関わるきっかけにしましょう。

- とき 令和7年10月28日(火) 13:30~16:00
- ところ 東金文化会館大ホール
- 内容 第1部 式典
第2部 記念講演 「認知症が私たち家族にくれたギフト」
講師 信友直子氏(映画監督・ノンフィクション作家)
- 参加費 無料
- その他 手話通訳あり
- 申込 10月10日(金)まで
東金市社会福祉協議会

※講演は、事前にチラシやポスターで周知した講師から変更になっています。



正規職員を募集します!

社会福祉協議会は、地域の福祉課題に気づき、市民の皆さんと一緒に、支え合う地域づくりをします。人と関わることが好きな方の応募をお待ちしています。

~職員の声~

- ・地域の方がたに教えてもらうことが多く、自分自身が成長できます。
 - ・福祉教育では、子どもたちの声を聞き、初心に戻ります。
- ※詳細は3面をご覧ください。

ご協力ありがとうございました ～第38回東金市福祉バザー～

提供品数 13,690点
当日売上 1,676,881円

7月6日(日)、夏本番の猛暑の中、700人を超える来場者に、市民の皆様からの提供品を購入していただきました。

福祉バザーは、制度では支えることのできない、顔の見える関係による助け合い活動の財源づくりのため実施しています。

今年も無事に終了することができ、福祉バザーを通じて地域のつながりを確認することができました。ありがとうございました。



お目当ての品物に出会えたのでしょうか



←お米は例年の半分以下時代に影響されました

福祉バザーの裏側

- 提供品は地区ごとに収集され、統一された価格表により値段を付けています。
- 搬入では、会場の分類に合わせ、仕分けをしながら置いていきます。
- 昼食は、食生活改善会の皆さんによる手作り弁当をいただいています。
- 残った品物は、地区へ持ち返るのですが、再利用方法に悩んでいます。

残ってしまった品物は→各地区で再利用? 活用に興味のある方は、市社協までご連絡を!



金婚式おめでとうございます

地域の飲食店や民生児童委員の協力を得て、金婚式を迎えられたご夫婦をお祝いしました。

これからも仲良く健康でお過ごしください。

令和7年度金婚式 86組 (申込件数)

金婚祝い事業協力店



中国料理 蓬萊閣
☎52-1122



寿司割烹 三はし
☎54-0384



とんかつ・和食 みつはし
☎55-0933



レストラン ポンテ・テルツォ
☎52-0975



中華海鮮市場 アジアン
☎53-1700



和食 かしま
☎52-5526



カフェ&レストラン とっちゃん
☎54-0098



生そば 古志川
☎52-3549



リトルチャイナ 豊
☎55-2353

金婚式を迎えたご夫婦に聞いてみました。

①出会ったきっかけは ②大切にしていることは ③これからの目標は

行川 勤さん・ゆき子さん (大和地区)

- ①職場で出会い、京成労働会館で式を挙げました。
- ②勤さんは三味線、ゆきさんは日本舞謡と芸能の趣味で楽しく過ごしています。
- ③趣味を通して人と人とのつながりを大切にしながら健康に過ごしていきたいです。



石井 茂さん・恵子さん (福岡地区)

- ①お見合いをきっかけに知り合い、老人福祉センターで式を挙げました。
- ②食事や旅行など家族で過ごす時間を大切にしています。
- ③健康で無理をせず夫婦絆の精神で頑張りたいです。



小見川 智明さん・英子さん (丘山地区)

- ①職場で知り合いました。京成労働会館で式を挙げました。
- ②今まで大変なことが多くありましたが、夫婦で支え合い乗り越えてこれました。
- ③これからも1日1日大事に過ごしていきたいです。



お知らせ

第17回東金チャレンジドフェスタ～大丈夫？その一言がまほうの言葉～

障がい福祉に関わる様々な個人や団体が集まり、障がいについて広く啓発しながら、地域交流をするため開催します。ぜひ気軽に遊びに来てください。



- 日時 令和7年12月7日(日) 10:00～14:00 (9:30開会式)
- 会場 ふれあいセンター
- 内容 ステージ(障がい者による演奏など)体験(音声訳体験、高齢者疑似体験ほか) 模擬店、参加団体活動PR 他
※とっちーがくるよ!
- 参加費 無料
- その他 イベントのお手伝い(会場内での案内や車いす介助、運営補助など)をしてくださる方を募集しています
※ボランティアを始める一歩に!

正規職員を募集します!

- 業務内容 地域福祉活動全般(小地域福祉活動支援、ボランティア活動支援、相談援助など)
- 募集人員 1名(採用予定日 令和8年4月1日)
- 応募資格 1986年(昭和61年)4月2日以降に生まれた方で普通自動車免許を有し、福祉業務に熱意のある方(社会福祉士、精神保健福祉士、社会福祉主事任用資格があればなお可)
- 勤務条件等 詳細は社協ホームページをご確認ください。
- 応募方法 履歴書(写真添付)を事務局まで提出(8:30～17:15、土日祝日は除く)
- 受付期限 令和7年11月12日(水)まで※郵送の場合は、当日消印有効
- 試験日程
1次選考(一般教養)
・日時 令和7年11月29日(土) 9:30～
・場所 ふれあいセンター
2次選考(面接)
・日程 令和8年1月10日(土)※詳細は一次選考通過者に通知

とうがね後見支援センター

高齢者や障がい者が地域で自立した日常生活を送れるよう、援助をします。

☆サービス内容

- (福祉サービス利用援助)
- ・福祉サービスに関する情報提供や 助言、利用や苦情解決手続きの援助等
- (財産(金銭)管理サービス)
- ・日常的な生活費に必要な預貯金の預け入れや払い戻し
- ・公共料金、税金、医療費等の支払等
- (財産保全サービス)
- ・大切な財産を金融機関の貸金庫で保管

☆利用料がかかります

☆利用方法 相談→訪問→審査会(県社協)→契約→支援

生活支援員募集!!

高齢者や障がい者を支援する生活支援員を募集しています。生活支援員は、社会福祉協議会の非常勤職員として、専門員(市社協職員)からの指示を受け、定期的に利用者宅を訪問し支援をします。

生活支援員が不安に思わないよう、利用者信頼関係を築けるよう、専門員がサポートします。

申込・問合せは、東金市社会福祉協議会 ☎52-5198 まで

キリトリ線

生活習慣病予防食 No.95

さつまいもとチーズのサラダ

■材料(4人分)

- ゆで卵 2個
- さつまいも・1本(240g)
- レーズン 35g
- プロセスチーズ ... 55g
- パセリ 適量
- A { マヨネーズ(カロリーハーフ) 大さじ5(60g)
- 塩 少々
- こしょう 少々

■作り方

- ①ゆで卵とレーズンは粗く刻む。さつまいもは皮をつけたまま1cm角に切り、ゆでたらザルにあげ、粗熱をとっておく。
- ②プロセスチーズは5mm角に切る。パセリは細かく刻んでおく。
- ③ボウルにパセリ以外の材料とAの調味料を入れ、混ぜ合わせる。器に盛り、パセリを散らす。



1人分の栄養価

- エネルギー: 229kcal
- たんぱく質: 7.2g
- 脂質: 9.7g
- 食塩相当量: 0.8g

東金市食生活改善会

鈴木 美智代 (東金支部)



さつまいも 千葉県は全国4位 ※令和5年農業産出額
香取市、成田市、多古町が主な産地です。体内の余分な塩分の排出を助ける「カリウム」を多く含んでいます。断面から出る白い液体は「ヤラピン」という成分で、腸の動きを促進し、便をやわらかくします。

のりころ ※保存してお使いください。

支え合いの地域づくり News vol.16

～東金市生活支援体制整備事業～



このコーナーでは毎回、市内における「支え合いの地域づくり」の活動を紹介しています。今回は、いきいきと地域の活動に参加している団体にスポットをあて、その声をお届けします。

川場元気塾(嶺南地区)～だれもが先生・だれもが生徒～

コロナ禍で地域交流や行事が中止され、外出もままならない中、ふと耳にした「とてもつまらない日々を送っている」という高齢女性の声。このままでは認知症や寝たきり高齢者が増えていくと危惧した川場区ボランティアが立ち上げた集いの場「川場元気塾」。現在50代～80代の男女約15名が参加。体操やゲーム、情報交換(おしゃべり)と、楽しい時間を過ごしています。



リーダーは当番制です

参加者は「外出の機会が増えた」「明るく前向きに生活が送れるようになった」と自分自身の変化や、「地域の絆の強化だね」と、効果を実感しているそうです。また、「当番表やプログラムを作成し、それぞれが自分のできることを活かしながら運営しています」とのこと。役割を持つこともまた、いきいきと暮らし続ける秘訣のようです。



いつも声を掛け合って

高齢者の社会参加には、健康寿命の延伸、認知症予防など自分自身の健康につながります。さらに、孤独感の軽減や社会的なつながりの強化となり、心の豊かさや生きがいが増えるなどのメリットがあります。

より豊かで充実した生活を送ることができるよう、地域や趣味の活動に積極的に参加しましょう。



口腔体操もしっかり行います



あなたも参加してみませんか?

市内にはたくさんのサークルや地域活動を行う団体があります。「参加したいけど一歩が踏み出せない…」「経験や特技を活かせる場所がほしい」など、あなたの「やってみたい!」をぜひお聞かせください。

※社協には、高齢者の方々がいつまでも住み慣れた地域で暮らし続けられるよう地域のみなさんと一緒に「支え合いの地域づくり」に取り組む**生活支援コーディネーター**がいます。



地域貢献活動を検討している企業のみなさまへ

気軽に集まれる場所の貸出や送迎、運営の手伝いなど、地域貢献活動を検討している企業・団体と地域活動をつなぎます。お気軽にご相談ください。

とうがね社協へのおたより紹介!



176号で頂いたおたよりの中からいくつかご紹介します。

- 社協はどうしても高齢者に対する事業が多いのですが、福祉だよりについては、若者の社協への理解を図る、若者との対談、街頭インタビューといった形で若者の社協への理解を図るというのはどうでしょうか。それが次世代の社協に繋がると思います。(城西地区在住・Iさん)
- 大和地区に麻雀教室が出来たんですね。初耳です。脳トレに良いと聞き、ちょっと興味あり(笑)(大和地区在住・Iさん)
- 福祉だよりは毎回楽しく読ませてもらっています。字の大きさといい高齢者として読みやすい大きさに喜んで読んでいます。又引き続き読みたいです。(城西地区在住・Mさん)
- 地区社会福祉協議会人口表の一覧表は大変役立ちました。東金市のHPでも公開されていますが、紙ベースで一覧出ると現状把握しやすいです。どの地区も高齢化が進んでいて市全体でも高齢社会になっている事が分かります。どのように人口流出を止め、人口流入を図っていくのか市民の一人として考えていきたいと思えます。(東金第1地区在住・Aさん)
- 先日ボランティアまつりに初めて行きました。空き缶5つと交換した券をつかって、2歳の娘がかき氷デビューしました。沢山の団体さんの出店があり、家族みんなで楽しむことができました。来年も楽しみにしています☆(正気地区在住・Oさん)
- 東金市に転入して1年余り経ち、今日初めて福祉だよりをじっくりと拝見致しました。次号も楽しみにします(源地区在住・Nさん)

広告募集

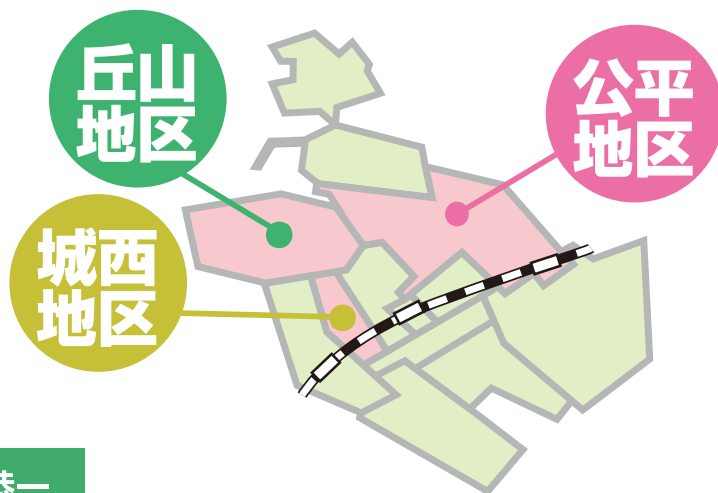
「福祉だより」は、年間4回発行しています。ただ今、広告主を募集しています。広告のサイズは1枠縦50ミリ、横70ミリを基本とし、1枠5,000円(1回)です。あなたの会社やお店の広告が、福祉に役立ちます。

☆申込みは…東金市社会福祉協議会まで

地区社協だより

地区社会福祉協議会(地区社協)は小地域の福祉活動を中心として、地域で生活している人々の主体的な参加と協力を得て地域の問題解決のために組織されています。

東金市には12地区社協があり、ここでは各地区の活動をご紹介します。



丘山地区 丘山地区支え合い協議会 会長 吹野 恭一

丘山地区の高齢化率(人口に占める65歳以上の割合)は、令和5年4月1日には37.0%になっていました。当時の日本全体が約29%、東金市全体が31.6%でしたので、丘山地区は、かなりの速さで高齢化が進んでおり、今後さらに高齢化率は高くなっていくわけです。この現状を無視してしまうわけにはいきません。



「丘山地区支え合い協議会」設立会
令和6年10月5日

そこで、支え合い協議会を立ち上げ、丘山地区の福祉を充実していくこととし、令和6年10月5日に、丘山社協を中心に「丘山地区支え合い協議会～こえかけ、みまもり、つながる地域～」を設立しました。

丘山地区支え合い協議会には、企画委員会と実行委員会を設けました。企画委員会は、丘山社協のメンバーの中から20名。そして、実行委員会は、企画委員の他に、各区の区長代理、自治会長さんにも加わっていただきました。総勢49名です。

この実行委員会は、丘山地区の高齢者のニーズを調査するためのアンケートの時に威力を発揮しました。アンケートの回収率はなんと86.7%でした。今後、アンケート結果を精査して活動につなげていく予定です。

公平地区 ゆうあいサポート事案の第1号 会長 浪方 日出男

公平地区たすけあい協議会のゆうあいサポートで、第1号事案となる依頼が入った。庭の草取りと草刈りだ。今までお父さんがやっていたが高齢になりやれなくなったので、お願いするというもの。ただし敷地内ではなく敷地の廻りと道路の向こう端の竹藪を刈るというものでした。多少思っていたものとは違うが第1号事案だし、他の区のサポーターも検討に加わり試行案件としてやってみるかと言うことになった。

令和6年12月17日伸びきった枯れ草を、フェンス越しに伸びた草木の枝を可能な限り切り取って、ゴミ袋に詰めて運び出した。次は道路の向こう端の竹藪刈りだ。相方のTさんが先行で刈り始めている。私は刈り取った竹をゴミ袋に詰める役だ。そのままでは長すぎて入らないので折り曲げながら詰めるも、ピンピンと戻るしゴミ袋には穴を空けるし処理しにくい。最終的には特大ゴミ袋16個位あったと思う。ゴミ収集所に納めて終了。2人で3時間。6時間で3,000円となった。報告書を書いて代表に出して、第1号事案が完了した。



草刈り中の様子

城西地区 高齢化進む城西地区 会長 大曾根 義夫

私達が活動する城西地区(台方区、砂郷区、大豆谷区)では、高齢化が進んで、65歳の割合が台方区+砂郷区:29%大豆谷区:43%となっております。100歳超えは3名です。(令和7年4月1日現在)

※砂郷区は、市集計では台方区と合算。

このような地区での社協活動は、ボランティアグループ(コスモス城西)が行っており地区社協幹部も全員メンバーとして活動しております。メンバーもほとんどが70歳を超えており会員数も10数名です。本年度は新規加入者が1名有りましたが、まだまだ人手不足で様々なボランティア活動をするにも各自用事があつたりして参加者集めに苦労しております。



城西地区社会福祉協議会

今更ですが福祉活動は「相互扶助」の理念で行っております。地区活動を更に活発化させる為にも地区皆様のボランティア参加をお願い致します。都合の良い行事だけでのご参加でも大丈夫です。一緒に活動してみませんか?

始めようボランティア

ボランティアセンター



「ボランティア活動がしたい」「ボランティアを紹介してほしい」「どんな活動があるのか知りたい」ふれあいセンター2Fです、お気軽にどうぞ!

開館時間…………… 9:00~17:00
開館日…………… 月~金曜日
(土、日、祝日及び17時以降の利用は、届出が必要)
ボランティア相談… 13:00~17:00

東金市田間三丁目9番地1 Tel:52-5198 Fax:52-8227 E-mail:togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp

夏休みボランティア体験

夏休みの期間を活用し、小学生、中学生、高校生がボランティア活動に挑戦しました。ボランティア団体や福祉施設等にご協力いただき62名が活動しました。



ボランティア活動を終えて、「東金のために何かしたい」と思い、ときがね湖を綺麗にして達成感を感じました、「人とコミュニケーションをとることが大切だと思った」、「年代が違ふと考え方や感じ方も違ふことを知りました」などの感想がありました。

今回の体験をきっかけに、ボランティア活動に興味を持って今後も挑戦してくれるようになったら嬉しいです。

第20回とうがねボランティアまつり

8月2日、ふれあいセンターにてボランティアまつりを開催しました。

各ボランティア団体が参加し、活動の体験や来場者と交流していました。メインステージでは、楽器演奏やフラダンスなどで盛り上げてくれました。



昨年に続き、千葉県立東金商業高等学校の生徒がチラシとポスターを作成してくれました。多くの学生が参加して、地域の方がボランティアまつりを作り上げました。

ボランティア活動に興味を持っていただけた方は、ぜひ一度ボランティアセンターにお話しを聞きに来ていただくと幸いです。

東金市ボランティア連絡協議会から 第19回ふれあいパーティー

障がいがあってもなくても、ご高齢の方も、みんなが集って楽しく過ごせるパーティーを開催します。一般の方も参加できますので、お誘い合わせのうえぜひご参加ください。

- 日時 令和7年11月17日(月) 13:30~15:30
- 会場 ふれあいセンター1階 多目的室
- 内容 みんなで歌おう、踊り・演奏などの披露、ビンゴゲーム、みんなで踊ろうなどのコーナーを予定
- 対象 市内在住の方 先着50名程度
- 参加費 無料

申込・問合せは東金市ボランティア連絡協議会事務局 ☎52-5198 まで

演芸や踊りなど 第13回チャリティ演芸会出演者募集

- 日時 令和8年1月28日(水) 9:30~15:30
- 会場 東金文化会館小ホール
- 内容 ①カラオケ(2コーラスまで)②踊り③演芸④一般演奏 ※2枠まで。1団体最大20名まで
- 対象 先着100組(東金市内在住・在勤の方を優先)
- 参加費 1枠 3,000円 ※2枠まで
- 申込 11月4日~28日の間に、所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加費を添えて事務局へ提出



ご寄付ありがとうございました

(順不同、敬称略 令和7年6月16日~8月31日)

指定寄付 プルタブ・アルミ缶換金(76Kg)
(ボランティア基金へ)……………13,320円

物品寄付 大和地区社会福祉協議会
……………かき氷シロップ、綿菓子用ザラメ

プルタブ
佐藤真理、星、土屋充伯、中村克己、小林倅太、荒牧正知、吉岡勝海、廣田実咲・和希、矢野君江、岸本、木下裕子、村井春代、宮澤登志子、佐久間正成、小関恵子、小高裕子、平賀英夫、中村、ハンドワーク、するめの会、堀川栄子、二金会、四季倶楽部雅会、季美の森東区、NPO法人 LOVE&HAND、明治安田生命、青山合同税理士法人、匿名8名

使用済み切手
(株)三京製作所、矢野君江、鈴木里江、するめの会、村井春代、加藤和雄、荒牧正知、鶴澤奈穂子、木原ストアー、青山合同税理士法人、市民課、社会福祉課、匿名3名

※プルタブ、古切手、使用済みカード、書き損じハガキはボランティアセンターで収集しています。誰もが気軽に来るちょっとしたボランティア(ちょボラ)にあなたも参加してみたいはいかがですか?

とうがね社協におたよりを

福祉だよりを読んでクオカードをもらおう!!

次の①~⑤までの内容を記入の上、ハガキまたはEメールにてご応募ください。抽選で10名の方にクオカード(500円分)をプレゼントいたします(東金市在住の方に限ります)。結果は、当選者への発送をもって代えさせていただきます。ちなみに、前回は20通のご応募いただきました。

- ①社会福祉協議会、あるいは福祉だよりへのコメント
- ②クイズの答え ③氏名 ④住所 ⑤電話番号

- 第1問 社会福祉大会の講師の母が言った言葉は?
- 第2問 金婚式の申込件数は?
- 第3問 生活習慣病予防食は、チーズと何のサラダですか?



締切:10月31日(金)消印有効

社協の つぶやき

丘山小学校にて、老人体験授業のお手伝いに入りました。生徒の体にサポーターやゴーグルを装着し、老人そのものになりきり、楽しそうに、一生懸命に取り組んでいました。その様子を見ながら、この子達がやがて高齢者に心優しい大人に成長してくれたらと思う[ひととき]でありました。
広報委員 小見川 利子